

第46回「みんなのがん教室」開催報告

当院では、地域の皆さまにがんに関する一般的な知識を提供する場として、「みんなのがん教室」を年4回定期的に開催しています。

46回目の今回は、病気や治療の基礎知識について、専門の看護師と薬剤師がお話をしました。

第46回 みんなのがん教室

日時:6月20日(木)15:00~16:40

場所:諏訪赤十字病院 研修センター

参加者:35人

テーマ:「基礎から学ぶ『がん』」

講師:がん化学療法看護認定看護師

長谷部優子 先生

がん専門薬剤師 栗野原幸恵 先生



長谷部看護師からはがんの発生、予防、検査、診断、治療について、栗野原薬剤師からはがん薬物療法について話がされました。

予防では、がんになるリスクが低くなる5つの健康習慣、「禁煙する・節酒する・食生活を見直す・身体を動かす・適正体重を維持する」について説明がありました。

がん薬物療法では、殺細胞薬・分子標的薬・免疫チェックポイント阻害剤の特徴や作用する仕組み、副作用について説明がありました。

まとめでは、「ほとんどの場合、早期の段階では痛みなどの自覚症状がありません。早期発見できれば治療が望め、体への負担も少なく済みます。市町村の検診や職場の検診を定期的に受診しましょう」と参加者に呼びかけがありました。

❖ 参加者の声を一部ご紹介します

- 基礎から学ぶことは必要だと思いました。
- がん検診の必要性を感じました。
- 難しい薬剤の話でしたが、イラストを用いての説明で理解できました。

★次回の開催予定★

日時:9月19日(木)15:00~16:30

場所:諏訪赤十字病院 2階 研修センター

テーマ:「がん診療における画像検査と画像診断」

当院の放射線診断科の医師がわかりやすくお話しします。